

DAY1

8/1(木)

出国



成田空港から夜行便で日本を出発しました。飛行機はアナウンスが 90% 英語でわからない単語だらけだったけど、画面に文が映るから多分こうだなっていうのを解釈するのが勉強になったし、とても楽しかったです。夕飯のメニューを英語で聞かれ間違えた応答をしてしまったけど、派遣生のみんなが助け合って伝えることができ自信ができました。明日からも精一杯頑張りたいです。

(報告者 秋山)

DAY2

8/2(金)

オーストラリア到着

10 時間半の飛行機の旅が終わり、朝オーストラリアに着くと、雰囲気ガラリと変わりワクワクしてきました。入国審査を終えて無事に入国しました。

メルボルン空港から、ブラウアーカレッジのお迎えのバスに乘車し、約4 時間かけてウォーナンブル市へ移動しました。

ブラウアーカレッジで昼食をとり、ホストファミリーに対面しホームステイが開始しました。

(報告者 宇田)

DAY3 8/3(土)

休日

今日はホストファミリーと過ごす初めての休日です。私たちは朝ゆっくり起きて朝食をとり、飼っている犬の散歩へ行きました。道が広くて自然がたくさんありました。乳製品をつくっている会社がありました。その後はドライブに行き海を見ました。三浦の海とは違った感じがしました。

ランチをしに Macks snacks に行きました。私はハンバーガーを食べましたが、とても大きくてお腹いっぱいになりました。

夕方はミーガンがバイトだったのでホストマザーと過ごしました。夜ご飯はピザパーティをしました。自分たちでピザをつくりました。とてもおいしかったです！その後はミーガンとパズルをして寝ました。

(報告者 清水)



DAY4 8/4(日)

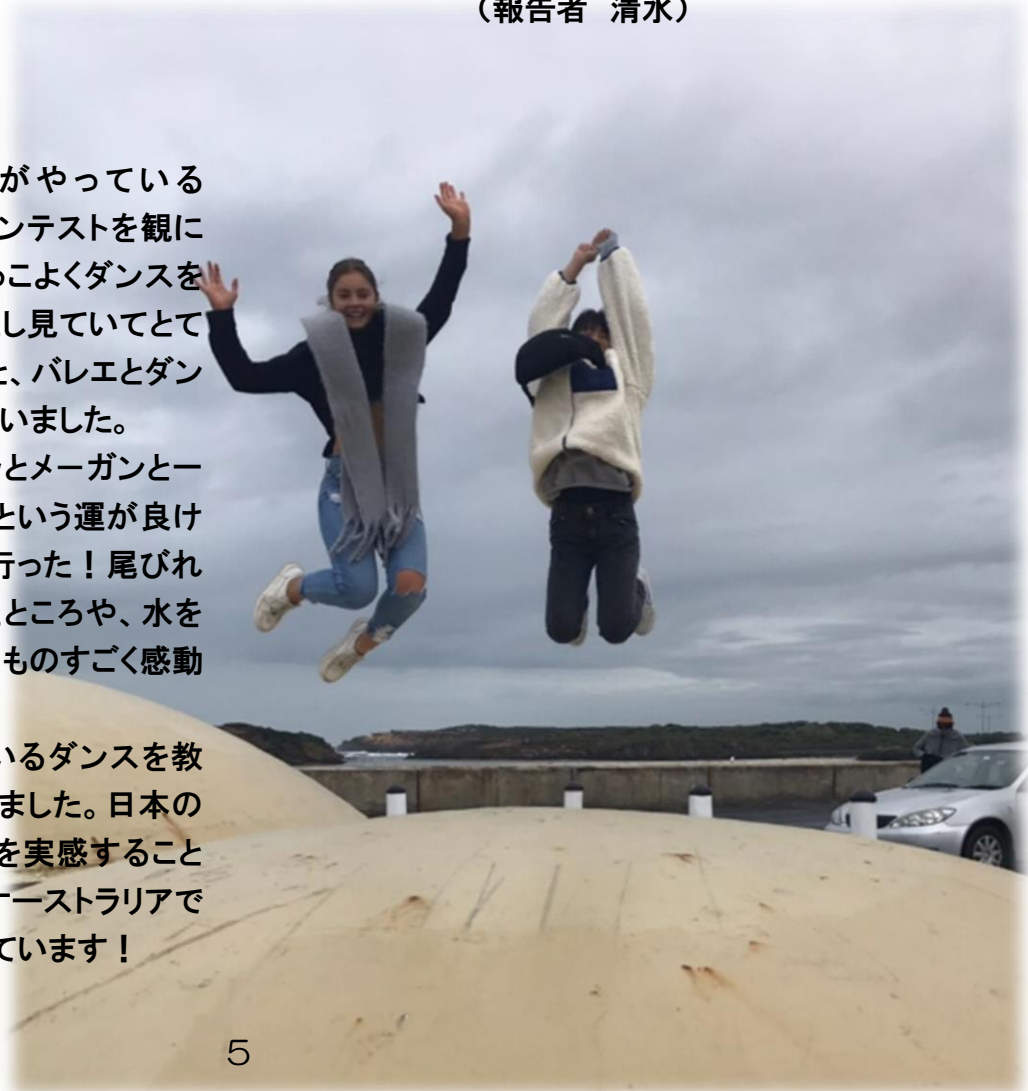
休日

今日は朝早くからミーガンがやっている Calisthenics というダンスのコンテストを観に行った！とても可愛らしく、かっこよくダンスをしていて、とてもすごいと思ったし見ていてとても楽しかったです。日本で言うと、バレエとダンスが混ざったスポーツかなと思いました。

その後マザーとルーシーとサラとミーガンと一緒に、ホエール・ウォッチングという運が良ければクジラが見える展望台に行った！尾びれと尻尾の部分が海の上に出たところや、水を吹くところを見ることができた！ものすごく感動しました。

ミーガンやサラに今流行しているダンスを教えてもらい、一緒に動画を撮りました。日本の子と違う遊び方なので異文化を実感することができました。このように私はオーストラリアで充実した毎日を送らせてもらっています！

(報告者 菅野)





DAY5 8/5(月)

ブラウアーカレッジ学校体験

ホストのジャクソンと同じ Australian History の授業を受けました。頑張ってもまったく聞き取れず、はがゆさばかり残りました。次に派遣生全員で Japanese を受けました。日本語は安心しますね。心にしみますね、とにかく。英語での授業のあとだったので尚更です。外国で日本語を話そうと思ったら、なぜか「ワタシ ノ ナマエ ハ」みたいになってしまい不思議だなと思いました。

夕方にはウェルカムパーティーがありました！なんとスピーチをしなければならず、即興でなんとかやりましたが、後で英語の間違えを発見してしまいました。英語は 1 つの言葉に色々な意味を持つので難しいですね。

(報告者 高野)



DAY6 8/6(火)

ブラウアーカレッジ学校体験

1-2時間目 Japanese(国語)

オーストラリアの学生はウォーナンブール市について、日本人の学生は三浦市について紹介した。「何が見えるか?」「何ができるか?」を各3つノートに書きだし小さな絵本を作った。「日本語を学ぶ」という新鮮な授業でとても面白かった。2時間目は3つのグループに分かれて学校ツアーをした。日本語で説明してくれて仲が深まったと思う。

3-4時間目 wood work(技術)

木を切って磨いて「しゃもじ」と「おもちゃ」を作った。おもちゃは3本の棒に大きさの違う4枚の穴の開いた板を移動させるものを作った。

5-6時間目 ミュージカル「アニー」観劇

この1週間、ミュージカルチームに属する生徒は授業を持たず、アニーの練習に専念している。その観劇をした。歌も演技もレベルが高く、とても素晴らしかった。

(報告者 長井)

DAY7 8/7(水)

City tour ▶ 市長表敬訪問

バスに乗って市内の色々な観光地を巡りました。

Flagstaff Hill はオーストラリアの昔の風景を再現した場所で、昔の街並や文化を肌で感じることができ、オーストラリアの歴史を学びました。

エピソード

ウオーナンブールの海岸で波打ち際まで行き、よそ見をしていたら靴が沈没してしまいました。こちらの波はとても大きく、不規則にやってくることを身を持って知りました。

市内の海を2か所巡り、1か所では海の風景を堪能し、1か所では鯨を探しました。鯨を見ることはできませんでしたが、天気に恵まれ、とても気持ち良かったです。

コアラ、エミュー、カンガルーが見れる市内の山(死火山)に行き、皆でご飯を食べたり、お土産を買って楽しみました。

ウオーナンブール市の市長表敬訪問をしました。

各々自己紹介をしましたがパーティのような雰囲気があり驚きました。

(報告者 水野)

Q:なぜオーストラリアは平らなのか?

A:オーストラリアは北海道のように永遠と草原が広がり、山を見ることはほとんどありません。オーストラリアは環太平洋造山帯に入っておらず、日本と違って火山が少ないのです。しかし、タワーヒルでは小さな死火山を見ることができました。





DAY8 8/8(木)

セントパトリック小学校訪問

日本以外の小学校に行くのが初めてだったので、ブラウアーカレッジ初日より、日本との差に驚きました。まず驚いたのは、授業時間の短さです。なぜなのか先生に尋ねると、集中力を持続させるためだと言っていました。

1年生とは色塗り、3・4年生とはカルタをしました。3・4年生がひらがなをしっかりと覚えていて、正しく発音もできました。私が3・4年生の頃、まだ英語は読めなかったのにスゴイと思いました。そのうえ「誰かが札をとってくれるから、いいや」とあきらめる子が居なく、みんな活気があり、とても良い雰囲気でした。それにみんな人懐っこく、かわいかったです。休み時間に遊びに誘いに来てくれて、とても嬉しかったです。また行きたいです。

(報告者 吉田)



DAY9 8/9(金)

ブラウアーカレッジ学校体験

今日はオーストラリアでは最後の学校でした。普段日本ではあまり得意ではない学校も、なぜか寂しく感じました。初めて学校に着いた日は、どこでご飯を食べていいかもわからなかったけど、ホストファミリーとも打ち解けてきて、いつもの場所で他の派遣生の人達と一緒に食べました。2時間数学の授業があって私は、英・数どちらも得意ではないので、プリントを見てやれるだけ頑張りました！授業中も日本とは違って特に中学だと、立ち歩いたら普通に怒られてしまうけど、たぶんコミュニケーションを図るために先生も許可していて、とても面白いと思いました！最後の授業は派遣生とブラウアーカレッジの中学生でアップルケーキを作りました。お皿の洗い方や料理法も日本とは全く違い勉強になりました。とても楽しかったです！

(報告者 秋山)



DAY 10 8/10(土)

休日

ホストファミリーと過ごす最後の週末です。ソフィの友達
が来て一緒に買物などをしました。洋服屋さんや
雑貨屋さんなどに行きました。すごく楽しかったで
す。

途中スーパーで買い物をしていたら、ホストファミ
リリーとはぐれてしまし大変だった(*_*)だけど先生
たちが連絡をとってくれたから大丈夫だった！！
ありがとうございました。

(報告者 宇田)



DAY 11 8/11(日)

休日

午前中はタワーヒルに行きました。タワーヒルでエ
ミューを最初に見つけました。水曜日に行ったとき
私だけエミューを見つけられなかったの、見れ
てよかったです。

その後付近をウォーキングで散策し、コアラとカン
ガルーを見つけました。コアラめっちゃ遠くて残念
だったけど、カンガルーは近くで見れたのでよかつ
たです。

その後 Griffiths island へ行きました。めっちゃ風
が強くて飛ばされそうでした。海水の透明度が高く
てとてもきれいでした。家までの車内でホストファ
ミリーが邦楽を流してくれました。

夜ごはんは私が料理しました。鶏肉の甘辛煮、ほ
うれん草のおひたし、卵焼き、ツナマヨおにぎりを
作りました。鍋でお米を炊いたけどうまくできて、と
てもおいしかったです。調味料や器具が違って大
変だったけど、おいしいと言って喜んでもらえたの
でうれしかったです。

(報告者 清水)

DAY12 8/12(月)

ウォーナンブール市からメルボルン市へ

今日はホストファミリーとお別れの日。最後の朝食を食べ、ルーシーとサラと猫のチャーリー、犬のミッシーにお別れをした。すごく悲しかった。そしてとても楽しい時間をありがとうと思った。本当はあと1年くらいホームステイしたいなと思った。そしてミーガンとマザーと一緒に駅に行った。最後にハグをして電車に乗った。すごく悲しかった。

その後、電車でサンプソン先生に、私の課題について教えてもらい、ゆっくりしたらメルボルンに着いた。結構早かった。

すごくウォーナンブールと雰囲気の違いがすぎて、大きなビルがたくさんあってびっくりしました。でも私はウォーナンブールのほうが好きです。

町では州立図書館やお土産屋へ行きました。その時サンプソン先生が北海道の有名なお菓子を売っているお店で、おいしいチーズのお菓子を買ってくれてよかったです。

夜はフランス料理屋でスパゲティを食べました。

(報告者 菅野)



DAY13 8/13(火)

メルボルン市視察

泊まっていたホテルから少し歩き、クィーンヴィクトリア・マーケットというメルボルン最大規模のマーケットへ行きました。そこではオーストラリアのお土産や、洋服、雑貨などが売っていました。もちろん食材もたくさんありました。本当に何でも売っていました。僕はお土産しか買いませんでした。本当に品物が充実して見るだけで楽しいです。しかし見ていると、お店の人に声をかけられるので、少し怖かったです…。

楽しいショッピングも終わり、メルボルン大学というオーストラリアの3本の指に入る大学へ向かいました。すごいです。メルボルン大学ではアジア人がすごく多くてびっくりです！なのにみんな英語で話します。改めて英語は世界共通語になりつつあるなと思いました。

(報告者 高野)





DAY14 8/14(水)

帰国

朝4時に起床してバスでメルボルン空港へ。

9:30 くらいに出国するはずが大幅に遅延・・・結局 13:30 に飛行機
出発！おわびに空港でミルククーポン 15 ドル分をもらいました。
みんな睡眠不足と2週間分の疲労がたまって空港では寝ている人
やゲームをする人など、ゆっくり過ごしていました。

日本には 23:00 くらいに着きました。電車で三浦市まで帰る予定で
したが時間が遅くなり電車では三浦市まで帰れなくなったので、教
育委員会の方が三浦市のマイクロバスで迎えに来てくださいまし
た！市役所まで送ってもらい、そこまでお母さんが車で迎えにきて
くれて、家に着いたのは 2:00 過ぎでした。

日本で看板が日本語で書かれているのを見て、すごく安心しまし
た。日本はすごく蒸し暑くて驚きました。

最終日ハプニングはありましたが、無事日本に帰ってこられて良
かったです。

(報告者 長井)